

母親委員会だより

飯豊町立第一小 PTA 母親委員会 令和2年11月10日
第4号 母親委員 後藤 祥子



～『新型コロナウイルス』に関する差別や偏見をなくすために、
家族で考えてみませんか？～

コロナウイルスは十分に予防していても誰でも感染する可能性があります。

今年の8月文部科学省より出された文章から、『新型コロナウイルス』に関する差別や偏見をなくすためにお子さんと一緒に考えていただければと思うことを抜粋してみました。尚、『児童生徒等や学生の皆さんへ』の文章を裏面に載せました。お子さんにわかるように、親のことばで説明してあげてください。

☆☆感染者に対する差別や偏見、誹謗中傷を許さない☆☆

- 1、自分が差別などを行わないことだけではなく、身の回りに差別などにつながる発言や行動があったときには、それに同調せずに「そんなことはやめよう」と声を挙げられるようにしたいですね。
- 2、感染を責める雰囲気広がると、医療機関の受診が遅れたり感染を隠したりすることにもつながりかねず、結局は地域での感染拡大にもつながり得ます。その点からも差別などを防ぐことは必要なことです。

目に見えず、自覚症状もない場合もあるウイルスだからこそ、一人ひとりが「感染しない、感染させない」と予防をすることは大切です。

それでも、もし身近に感染した人がいるような状況になった時には、上記で記したように感染した人を責めるのではなく、身近な大人の姿が、何よりも子どもに影響を与えていることを改めて意識し、感染した人を思いやれるような雰囲気を大人が作って、子どもにも伝えていきたいものです。



コロナウイルスだけではなく、風邪やインフルエンザなどの感染症にも気をつけましょう！

感染症に負けない体を作るには、手洗いうがいを丁寧に行い、規則正しい生活を心がけることが大切です。しっかり食べて十分に眠って体力をつけ、免疫力をアップしましょう！

☆☆家族みんなで、あわあわ手洗いをしよう！☆☆

手洗いの歌をのせました。